



芝浦だより

開校75周年記念運動会

校長 石井 卓之

運動会は時代とともに様変わりしています。私が小学生の頃、春に行われる小運動会、秋に行われる大運動会と、年間2回の運動会が開催されていました。また、運動会当日は靴で走るのではなく、「裸足足袋」という学校の近くの文具店でその時期だけ販売する、裏が薄いゴムでできている白くて軽い足袋を履きました。この足袋は耐久性に優れていなく、運動会が終わる頃には足の親指部分が破けたり、裏のゴムの部分がはがれたりしていました。それでもこの足袋を履くと、「運動会が始まったのだなあ」と実感できる、風物詩のようなものでした。また、運動会当日、学校の校門の前にはカラーひよこ、綿菓子、お面など様々なお店が軒を連ね、さながら地域のお祭りのようでした。

指導方法も当時は、教師の指示どおりに動けばよいという一方通行のスタイルでした。参加種目はフォークダンス、徒競走、団体種目程度で、特に集団行動はできるまで何度も練習をさせられたので、運動会のイメージはあまりよいものではありませんでした。

現在の運動会は、単に教え込んで完成させるというスタイルではありません。子供の意欲を引き出し、目標をもたせたりしてゴールイメージに近づけていきます。

先日、紅白の応援団長・副団長が校長室に来ました。「校長先生、今度の練習のとき、みんなが本気で応援をしなかったら、途中で応援を止めてよいですか。」と提案をもって相談しに来てくれました。

「担当の先生の指導があったのだな。」と思い、「初めにその思いを全校児童に伝え、その上で任せます。」と答えました。その後担当の先生にその話をすると、「私は指導していません。」とのことでした。応援団の自主的な行動だったのです。私も長年応援団の指導に関わりましたが、今回の団長たちの

「やらされる」ではない「やりたい」、とてもすばらしいと感じました。本番の応援団の活躍、ますます期待が膨らみました。

運動会、どうしても当日の演技や活動に目が行きがちですが、その過程でできるようになったことや成長したことをみんなで認めていきたいと思えます。



言葉の重み

新聞の投書欄に塾経営の方が塾での禁止言葉を決め、子供や保護者に毎年知らせているという内容が載っていました。

学校でもこの禁止言葉が、子供たちの日常生活の中に住み着いています。

「うざい、消えろ、死ぬ」などがそうです。自分の思い通りにならない場面、けんかの場面、指導を受けた場面など、いろいろな場で大きな声で発せられます。ときとして言葉は、人の心を大きくえぐるナイフにもなり得ます。学校からなくしたい言葉です。

一方、「挨拶は魔法の言葉」と言われるように、登校時に明るい笑顔とともに届けられる挨拶で、その日一日を元気に過ごすことができます。困っているときかけられた「大丈夫」という一言で、がんばれることも数多くあります。

人を傷つける「ちくちく言葉」、人を励ます「ふわふわ言葉」、ふわふわ言葉があふれる学校になるように取り組んでいきます。ご家庭でも、言葉の重みについてお話いただければ幸いです。

3学年より 「元気いっぱい!!」

3年2組 担任 坂本千代

進級直後の学年集会で、「3年生は、学校中で、一番元気いっぱいの学年ですよ。そのパワーを出し切りましょう。」ということを確認し、今年度がスタートしました。

4月21日(木)、平和の森公園に遠足に行きました。多種多様なアスレチックを思い切り楽しみました。池に落ちることを怖がらず、いろんな遊具に思い切りチャレンジする姿に元気いっぱいの姿が表れていました。

運動会では、綱引きに、棒を使ったダンスに、力を出しました。特に、棒を使ったダンスには、普段の生活であまりしない動きも多かったのですが、やってみようとする意欲で、できなかった動きをどんどん習得していきました。

社会科では、芝浦の町の様子を調べています。先日は、中央公園、みなとパーク芝浦や田町駅付近の見学に出かけてきました。

これからも、パワー全開で力を伸ばしていきます。



算数専科より

算数担当 中村 美奈子

芝浦小学校では、今年度も2年生から6年生まで習熟度に合わせた学級を編成し、学習を進めています。ぐんぐんコースでは、説明的な活動や発展問題に取り組みます。がっちりコースでは、教科書程度の内容が習熟できるように取り組みます。しっかりコースでは、以前に学習した内容にも触れながら取り組んでいきます。習熟度に合わせたコースで、より細やかに子どもたちに目が行き届き、一人一人のつまずきに気付くことができ、より良い指導をすることができます。算数は積み重ねの学習です。1つ1つ積み重ねを作り、次年度の学習へつなげていけるよう支援していきます。

ご家庭でもご理解、ご協力をいただき、子どもたちに励ましの言葉をいただくとありがたいです。



道徳地区公開講座について

道徳担当 鮫島 彰子

道徳の時間は、子供たちが大人になるまでに大切にしたい様々な心の在り方や生き方を考えていく時間です。しかし「道徳ってどんな授業をしているんだろう?」と、内容や授業の進め方などについては理解されていない部分もあるのではないのでしょうか。そこで年に一度、保護者・地域の皆様に「道徳の時間」を広く知っていただくための授業公開と、子供の成長に関連する講演会を行っています。

今年度の講演会は竹村富士徳先生に講演していただきます。ランチルームにて行いますので、ぜひお気軽に講演会にお越しください。多くの保護者・地域の皆様のご出席をお待ちしています。

日時 平成28年6月18日(土) 3・4校時
内容 3校時 全学級授業公開
4校時 講演会「子供の自己肯定感の高め方」





水泳指導について

体育的行事委員会 山内 美波

それぞれの学年の目標に向かって、一人一人の能力にあった水泳指導を今年度も行っていきます。子供たちが気持ちよく水泳指導に参加できるよう、各ご家庭でご準備をよろしくお願いいたします。学年の目標は以下の通りです。

- 【1・2年生】水につかたり移動したりすること。水中を歩いたり、水に浮いたりもぐったり、水中で息を吐いたりすること。
- 【3・4年生】いろいろな浮き方やけ伸びをすること。補助具を使つてのキックやストローク、初歩的な泳ぎをすること。
- 【5・6年生】クロールと平泳ぎを続けて長く泳ぐこと。

なお、1～4年生は、学年を2つに分けて実施します。また、指導は、担任と水泳指導員で行います。水泳学習に元気に取り組めるよう、道具の準備、カードの押印、そして、健康管理をお願いします。ゴーグルにつきましては、基本的に使用可となっておりますが、活動内容（水慣れ、水中で目を開けるなど）によっては、外す場合があります。医師の指示などにより外せない場合は連絡帳などで担任にお伝えください。また、水泳指導開始までにゼッケンの貼り付けをお願いします。

本年度の水泳記録会は9月7日（水）です。6年生は全員参加できるよう予定しておいてください。



JRC委員会の活動について

JRC委員会担当 上原 妙子

JRC委員会では、年間を通して様々な活動に取り組んでいます。4月には熊本で大きな震災が起き、避難生活をされている方々へ私たちができることとして、募金活動を行いました。突然の取り組みにもかかわらず、たくさんの募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

今後は、1円玉募金、古切手・プリペイドカード回収、ユニセフ募金などにも取り組んでいきます。みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

地域清掃について

特別活動担当 輿石 歩実

来たる6月4日（土）、今年度第1回目の地域清掃活動を行います。奉仕活動を行うことで、地域への愛着を深め、働くことの喜びを感じてほしいと考えています。

ご都合がございましたら、ぜひ子供たちと一緒に活動をしていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

なお、今年度から地域清掃をハッピー班（兄弟学年）で行うことになりました。日程と学年は以下の通りです。

- 第1回： 6月 4日（土）3年・5年
- 第2回： 10月 4日（火）2年・4年
- 第3回： 2月18日（土）1年・6年



クラブ紹介

器楽・合唱クラブ担当 市川 留利子

器楽・合唱クラブでは、自分で楽器を選び、好きな曲を合奏したり、合唱奏したりします。

先日の運動会では、器楽合唱クラブが、入場行進曲を演奏しました。指揮杖は、部長が担当し、全校の先頭に立って演奏しました。ほぼ全員が、初めてもつ楽器を担当しましたが、メンバー全員で気持ちを合わせて最初のステージの大成功を経験し、自信とともに、部員同士の中も深めることができました。次のステージで、またどんな笑顔が生まれるか楽しみです。

クラブ紹介

絵画・工作クラブ担当 中村 隆介

絵画・工作クラブでは、自分で材料を選び、つくりたいものを決め、表し方を工夫しながら各々の表現を楽しむクラブです。

「ぼくは、木でバスケットゴールをつくるよ。」「わたしは、自分が主人公の冒険の絵をかくよ。」「粘土で魔法の家をつくろう。」「…と、一人一人の感性の世界が図工室いっぱい広がっています。

そんな表現活動を通して、自分の力で感じ・考え・つくりだす喜びをたっぷり味わってほしいと願っています。



保健室より

養護教諭 高原 優子

6月で、全ての定期健康診断が終わります。今年の健康診断では、気持ちの良い挨拶ができる子が多く居て、体と心の成長を感じました。治療・検査が必要な児童には「健康診断結果のお知らせ」を配布しています。早めに病院を受診するようにしてください。

また、全ての健康診断が終わると「健康カード」を全家庭に配布いたします。成長の様子や体の状態が書いてありますので、ぜひお子さんと一緒に、目を通してご確認ください。よろしくお願いたします。



生活指導部より

生活指導部 松木 紫乃

6月の生活目標は、『物を大切にしよう。』です。暑い日が続くようになり、水筒を持参する児童が増えてきました。梅雨時に入ると、「雨傘」や「折りたたみ傘」の持ち物も増えます。また、6月からは水泳指導が始まるため、この時期は「水着」「水泳帽」「ゴーグル」「タオル」など、落とし物が増える傾向にあります。記名がなかったり、せっかくの記名があっても分かりづらかったりして、持ち主に届けられないことが多くあります。お子さんと一緒に記名の確認をしながら、色や書く位置など見やすくなる工夫をお願いいたします。

また、雨の日の校内での過ごし方や校外での歩行の仕方などについても、児童が安全に学校生活を送ることができるよう、指導していきます。



6月の予定

1	水	安全指導 眼科 スポーツテスト開始 個人面談 1
2	木	朝学習 個人面談 2
3	金	研究全体会のため午前授業
4	土	C時程 地域清掃③⑤<3,4>
5	日	
6	月	全校朝会 水泳指導始(1・2・6年) 個人面談 3 教育実習始(4年1組)
7	火	個人面談 4
8	水	B時程
9	木	B時間時程
10	金	(地域清掃③⑤予備日) 尿検査3次 6校時カット
11	土	
12	日	
13	月	全校朝会 AED講習⑥ 6校時カット
14	火	B時程 避難訓練
15	水	児童集会 クラブ
16	木	個人面談 5 学校評議員会 低学年音楽朝会
17	金	スポーツテスト終 モアレ検査⑤ 高学年音楽朝会
18	土	学校公開始 道徳地区公開講座 総務会 1:15~
19	日	
20	月	高学年朝会 学校公開終 セーフティー教室①②③(連れ去り防止)
21	火	
22	水	クラブ
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	低学年朝会
28	火	高学年体育朝会
29	水	低学年体育朝会 研究全体会のため午前授業
30	木	朝学習 委員会<6> 定期健康診断終 教育実習終(4年1組)

● ○は学年、<>は何時間目

今月の児童数

1年生：203名	5年生：122名
2年生：193名	6年生：121名
3年生：178名	
4年生：173名	計 990名

電話：03(3451)4992

FAX：03(3451)4949

〒108-0023

住所 東京都港区芝浦4-8-18

E-mail shibaura-es@minato-ky.ed.ne.jp

HP <http://shibaura-es.minato-ky.ed.jp/>

